

# 中央教育審議会大学分科会の審議状況について

(これまでの経緯)

○平成24年3月26日

大学教育部会において、「審議まとめ」案を審議し決定。

○平成24年4月4日～7月31日

「審議まとめ」に対するパブリックコメントを実施。

(意見総件数:143件)

○平成24年4月28日～

全国各地で「大学教育改革地域フォーラム」を実施。

(平成24年7月24日までに全国12カ所で実施、約3,400人以上が参加。)

○平成24年5月10日～6月15日

国公立大学の長及び国公立大学の学部長を対象とし、「学士課程教育の現状と課題に関するアンケート調査」を実施。

(学長684件(約91%)、学部長1,929件(約81%)から回答。)

○平成24年5月29日

大学分科会・大学教育部会合同会議において、全学的な教学マネジメントの確立等について、有識者からのヒアリングを実施し、審議。

○平成24年6月19日

大学分科会・大学教育部会合同会議において、高等学校教育と高等教育の円滑な接続・連携等について、有識者からのヒアリングを実施し、審議。

○平成24年7月3日

大学分科会・大学教育部会合同会議において、学修支援環境整備等について審議。

○平成24年7月24日

大学分科会・大学教育部会合同会議において、これまでの審議の整理。

○平成24年8月9日

大学分科会・大学教育部会合同会議において、「答申(案)」について審議し、取りまとめについて分科会長に一任。